

不適合情報

2026年10月8日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性および信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

不適合(CAQ影響度判定)については以下のURLをクリックをご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. CAQ高 0件

2. CAQ中 0件

3. CAQ低 0件

4. Non-CAQ 7件

NO.	号機等	不 適 合 事 象	発 見 日	備 考
1	2号機	荒浜側雑固体廃棄物焼却炉建屋(管理区域)西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2026/10/06	
2	2号機	原子炉建屋付属棟(管理区域)南西側階段に、誘導灯(1箇所)の不点灯を確認した。当該誘導灯を交換。	2026/10/06	
3	3号機	屋外軽油タンク(A)の北西側ベント管に、腐食を確認した。当該配管を交換。	2026/10/06	
4	6号機	中央制御室において、原子炉内蔵型再循環ポンプ(H)振動記録計の用紙交換時に記録計保持部を損傷させたことを確認した。当該記録計の保持部を修理。なお、他の監視計器にて監視可能なため、監視に影響なし。	2026/09/27	
5	7号機	タービン建屋2階(管理区域)主油タンクメンテナンスエリアの防火扉が、自動閉しないことを確認した。当該扉を点検・調整。なお、手動による閉操作に問題はなく、防火扉としての機能に影響なし。	2026/09/10	
6	7号機	取水口除塵装置洗浄ポンプ(C)点検において、モーター台の吊りピース(6個のうち2個)に腐食を確認した。当該吊りピースを修理。	2026/10/02	
7	その他	安全対策工事における自主検査で、コンクリート躯体の外観上の仕上がりにより一部不均一な箇所を確認した。調査の結果、部分的にコンクリートが混ざりきっていない箇所があることを確認。当該事象の原因を調査し、補修方法を検討。	2026/09/15	